

研究教育業績（過去5年間）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

- 1) 松田佳和, 羽二生久夫, 塚原完, 井上俊夫, 佐古兼一, 杉田和夫, 馬淵知子, 江水保, 佐藤和三郎, プタ肝臓分解物のヒト認知機能改善効果, *医学と薬学*, **73**, 1057-1065 (2016)
- 2) 井上俊夫, 松田佳和, 佐藤卓美, 櫻田誓, 羽二生久夫, 塚原完, 杉田和夫, 馬淵知子, 江水保, 佐藤和三郎, ラットの空間認知記憶に及ぼすコリン塩化物長期摂取の影響, *医学と薬学*, **73**, 1009-1016 (2016)
- 3) 呉妹嫻, 松本健一, 立花伸哉, 井上俊夫, 野村正人, 発現差異プロテオミクス解析によるマンゴー種子脂質成分の持つ新たな生物活性の検討, *応用薬理*, **88**, 57-65 (2015)
- 4) Nakasone T., Sato T., Matsushima Y., Inoue T., Kamei C., Characteristics of scratching behavior in ADJM mice (atopic dermatitis from Japanese mice), *Immunopharmacology and immunotoxicology*, **37**, 202-206 (2015)
- 5) Uramaru N., Inoue T., Watanabe Y., Shigematsu H., Ohta S., Kitamura S., Structure-Activity Relationship of A Series of 17 Parabens and Related Compounds for Histamine Release in Rat Peritoneal Mast Cells and Skin Allergic Reaction in Guinea Pigs, *J Toxicol Sci*, **39**, 83-90 (2014)
- 6) Wu S., Zhao Z., Okada Y., Watanabe Y., Takahata T., Inoue T., Otsubo E., Wang J., Nomura M., Physiological activity of chinese lichen(*Gyrophora esculenta*) component, methyl 2,4-dihydroxy-6-methylbenzoate and the related compounds, *Asian J Chem*, **26**, 702-708 (2014)

[著書]

- 1) 井上俊夫 (分担), 化学療法学 第2版, 廣川書店, 1-12, 89-120 (2016).
- 2) 井上俊夫 (分担), わかりやすい薬学系の統計学入門, 講談社サイエンティフィック, 7-9, 13章 (2015).
- 3) 井上俊夫 (分担), ミントのチカラ, NHK 出版, 22-23 (2014).

2. 主な学会発表

[国内学会]

- 1) 横野一步, 澤邊昭義, 井上俊夫, 石井まや, 谷本真一, 岡田良治, 野村正人, Magnolol 及び Honokiol 配糖体の美肌効果について, 第60回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会, 10月, 網走 (2016).
- 2) 井上俊夫, 松田佳和, 佐藤卓己, 江水保, 佐藤和三郎, プタ肝臓分解物の認知機能改善作用, 第25回神経行動薬理若手研究者の集い, 3月, 大宮 (2016).
- 3) 井上俊夫, 松田佳和, 佐藤卓己, 江水保, 佐藤和三郎, ラットの空間認知記憶に及ぼすコリン塩化物反復投与の影響, 第25回神経行動薬理若手研究者の集い, 3月, 大宮 (2016).
- 4) 田口維那, 井上俊夫, 中澤健太, 畠山翔, 丸山修, 原田貴絵, 齋藤有香, 山川真未, 吉野のぞみ, 佐古兼一, 山元誉子, 江水保, 佐藤和三郎, 松田佳和, ラットの学習行動に及ぼすコリン塩化物の影響, 日本薬学会第135年会, 3月, 神戸 (2015).
- 5) 山元誉子, 新山奎作, 高野俊輔, 森山峰博, 入倉充, 江水保, 佐藤和三郎, 井上俊夫, 松田佳和, コリン塩化物がマウスの学習記憶に及ぼす影響, 日本薬学会第135年会, 3月, 神戸 (2015).

- 6) 仲宗根佑, 佐藤卓美, 井上俊夫, 松島芳文, 亀井千晃, 自然発症アトピー性皮膚炎マウス (ADJM マウス, TRAF3IP2/Act1 欠損マウス) の搔痒行動の特徴, 第 53 回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会, 11 月, 広島 (2014).
- 7) 杉本幸雄, 寺崎実希, 河野左知, 岡祐馬, 平松恵美子, 趙秋娥, 仲宗根祐, 井上俊夫, 我如古菜月, 伊東秀之, アレルギー性疾患モデルに対するチシヤトウの抑制効果とその作用機序に関する研究, 第 68 回日本栄養・食糧学会大会, 5 月, 札幌 (2014).
- 8) 岡野友香, 沖田真理, 立花伸哉, 谷本真一, 村井義洋, 井上俊夫, 岡田芳治, 野村正人, オオキンケイギク(大金鶏菊: *Coreopsis lanceolata* L.) 花卉中の生理活性物質の検索, 第 57 回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会, 10 月, 埼玉 (2013).

3. その他特筆すべき研究業績

- 1) 井上俊夫 (代表), 民間受託, 牡蠣抽出物の生理機能に関する研究, 1,000 千円 (2015-1017).
- 2) 井上俊夫 (代表), 科学研究費補助金基盤 C (文部科学省), Act1 欠損マウスを用いた乾癬の病態解析と治療薬の薬効解析, 3,900 千円 (2013-2015).

II. 教育業績

1. 担当授業科目

2017 年度担当科目

医療ビジネス薬科学概論	1 年次前期必修	2 単位 (お茶の水、オムニバス) 4 コマ
疾病と治療薬 I	2 年次前期必修	2 単位 (お茶の水)
疾病と治療薬 II	2 年次後期選択	2 単位 (お茶の水)
医療ビジネス薬科学演習	3 年次後期必修	2 単位 (お茶の水、オムニバス) 4 コマ
キャリアデザイン III	3 年次前期必修	2 単位 (お茶の水)
キャリアデザイン IV	3 年次後期必修	2 単位 (お茶の水)
化粧品科学	4 年次前期選択	2 単位 (お茶の水)
卒業研究	4 年次通年必修	10 単位 (お茶の水)
薬物治療学 IIIA	4 年次前期必修	1 単位 (さいたま)

2016 年度担当科目

医療ビジネス薬科学概論	1 年次前期必修	2 単位 (お茶の水、オムニバス) 4 コマ
疾病と治療薬 I	2 年次前期必修	2 単位 (お茶の水)
疾病と治療薬 II	2 年次後期選択	2 単位 (お茶の水)
医療ビジネス薬科学演習	3 年次後期必修	2 単位 (お茶の水、オムニバス) 4 コマ
卒業研究	4 年次前期必修	5 単位 (お茶の水)
卒業研究	4 年次後期必修	5 単位 (お茶の水)
薬物治療学 IIIA	4 年次前期必修	1 単位 (さいたま)

2015 年度担当科目

医療ビジネス薬科学概論	1 年次前期必修	2 単位 (お茶の水、オムニバス) 2 コマ
疾病と治療薬 I	2 年次前期必修	2 単位 (お茶の水)

疾病と治療薬Ⅱ	2年次後期選択	2単位（お茶の水）
疾病と治療薬Ⅲ	3年次前期必修	2単位（お茶の水）
薬科学演習	3年次前期必修	2単位（お茶の水、オムニバス）4コマ
化粧品科学	3年次後期必修	2単位（お茶の水）
卒業研究	3,4年次必修	6単位（お茶の水）
薬物治療学ⅢA	4年次前期必修	1単位（さいたま）

2014年度担当科目

医療ビジネス薬科学概論	1年次前期必修	2単位（お茶の水、オムニバス）2コマ
疾病と治療薬Ⅰ	2年次前期必修	2単位（お茶の水）
疾病と治療薬Ⅱ	2年次後期必修	2単位（お茶の水）
疾病と治療薬Ⅱ	3年次前期必修	2単位（お茶の水）
化粧品科学	3年次後期選択	2単位（お茶の水）
薬科学実習	3年次前期必修	2単位（お茶の水オムニバス）4コマ
卒業研究	3,4年次必修	6単位（お茶の水）
薬物治療学ⅢA	4年次前期必修	1単位（さいたま）

2013年度担当科目

薬科学実習	3年次前期必修	2単位（お茶の水、オムニバス）4コマ
疾病と治療薬Ⅱ	3年次前期必修	2単位（お茶の水）
化粧品科学	3年次後期選択	2単位（お茶の水）
卒業研究	3,4年次必修	6単位（お茶の水）
医療薬学実習Ⅰ	3年次前期必修	1単位（さいたま）
薬物治療学ⅢA	4年次前期必修	1単位（さいたま）
卒業研究	5,6年次必修	10単位（さいたま）

2. その他特筆すべき教育業績